

国立病院機構の病院機能等について

1. 大規模病院の例

病床規模が比較的大規模であり、救命救急センターや周産期母子医療センターを有するなど県レベルの中核病院としての機能を担うとともに、医師不足病院への診療援助を行っている代表的事例として、仙台医療センター（宮城県仙台市）、加えてNHO研究ネットワークのリーダー病院の機能も担っている長崎医療センター（長崎県大村市）を取り上げる。

仙 台 医 療 セ ン タ ー

病床数 698床（一般650床、精神48床）

【病院特性】

災害拠点病院（基幹）、救命救急センター、エイズ拠点病院（ブロック拠点病院）、地域がん診療連携拠点病院、周産期母子医療センター、地域医療支援病院、重症難病患者入院施設確保事業、臨床研修指定病院（基幹・協力）、臨床研究部、附属看護助産学校

【特記事項】

- ・北海道東北ブロック管内の国立病院機構病院の医師不足病院への診療援助を実施。
【11病院へ1864人日を派遣（平成21年度）】
- ・国の責務としてのエイズ救済医療について、東北地方のブロック拠点病院として高度な医療を提供するとともにブロック内の拠点病院等との連携医療体制を構築する役割を担う。
- ・宮城県の基幹災害拠点病院として、岩手・宮城内陸地震に際し、発生直後（1時間30分後）に医療班（6名）を現地に派遣。
- ・新人看護師が幅広い看護技術を身に付けるとともに現場適用を促すため、院内外で行う新たな卒後ローテーション研修をモデル的に実施

長 崎 医 療 セ ン タ ー

病床数 643床（一般610床、精神33床）

【病院特性】

災害拠点病院（基幹）、救命救急センター、総合周産期母子医療センター、小児医療拠点病院、肝疾患診療連携拠点病院、地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院、臨床研修指定病院（基幹・協力）、臨床研究センター

【特記事項】

- ・長崎県唯一の救命救急センター。
- ・長崎県ドクターヘリの基地病院として、急患の現場での治療や重症救急患者の搬送支援。海上自衛隊ヘリ、防災ヘリによる離島急患ヘリ搬送患者の受入れ。
- ・総合周産期母子医療センターとして県内最大の新生児集中治療室（NICU）と県内唯一の母体胎児集中治療室（MFICU）を有し、県内で発生する母体搬送（ハイリスク妊婦の救急搬送）の半数以上を受入れ。
- ・WHOに協力して研究、情報交換などを行う「WHO肝炎協力センター」の指定を受け、国際医療協力を貢献。
- ・肝疾患分野におけるNHO研究ネットワークのリーダー病院として研究を統括。
- ・長崎県からの要請により離島への診療援助の実施。【178人日を派遣（平成21年度）】
- ・九州ブロック管内の医師不足病院への診療援助を実施。【24人日を派遣（平成21年度）】

2. 旧国立病院の例

病床規模が比較的中規模の病院のうち、特定分野（がん）で専門性を発揮している病院と、救命救急センターや地域医療支援病院に指定されるなど地域の中核病院として機能を担う病院の代表的事例として、四国がんセンター（愛媛県松山市）、浜田医療センター（島根県浜田市）を取り上げる。

四国がんセンター

405 床（一般 376 床、ICU4 床、緩和ケア 25 床）

【病院特性】

都道府県がん診療拠点病院
がん相談支援情報センター
臨床研修指定病院（協力）
臨床研究部

【特記事項】

- ・入院患者中のがん患者が 9 割以上を占めるがん専門病院
- ・がん診療全般に携わるため、PET-CT をはじめとした最先端の診断機器と高精度放射線治療装置などを導入するとともに、通院治療室や緩和ケア病棟を設置。
- ・抗がん剤などの新薬の治験を多数実施し、機構内の治験をリード。
- ・機構のがん専門病院との連携に留まらず、全国の高度がん診療施設と常時情報交換を行いながら診療機能を維持向上し臨床研究の推進に努める。
- ・がん（一般）分野における NH0 研究ネットワークのリーダー病院として研究を統括。

浜田医療センター

365 床（一般 361 床、感染症 4 床）

【病院特性】

救命救急センター、地域がん診療連携拠点病院、小児医療拠点病院、へき地拠点病院、地域医療支援病院、重症難病患者入院施設確保事業、臨床研修指定病院（基幹）、附属看護学校

【特記事項】

- ・島根県及び浜田市と緊密な連携のもと、島根県西部の中核病院としての機能を担う。
- ・救命救急センターを拡充して島根県西部で唯一の三次救急に対応
- ・緩和ケア病棟の設置や島根県西部地区では唯一 PET-CT の検査を実施するなど、地域がん診療連携拠点病院として高度ながん医療を提供
- ・重症難病患者入院施設確保事業に協力
- ・看護学校では、国立病院機構が担う医療の特徴などを盛り込んだカリキュラムにより看護師を養成（国家試験合格率 100%）

3. 旧国立療養所の例

結核、重症心身障害、筋ジストロフィー、心神喪失者等医療観察法を含む精神科医療等、他の設置主体では必ずしも実施されないおそれのある医療を担っている代表的事例として、東埼玉病院（埼玉県蓮田市）、肥前精神医療センター（佐賀県神埼郡）を取り上げる。

東 埼 玉 病 院

552 床（一般 252 床、重症心身障害 80 床、筋ジストロフィー120 床、結核 100 床）

【病院特性】

エイズ中核拠点病院
県難病相談・支援センター
重症難病患者入院施設確保事業
臨床研修指定病院（協力）
臨床研究部

【特記事項】

- ・呼吸器、神経・筋疾患に関する専門的医療を提供。
- ・結核病床は、県内最多であり県の結核医療の中心的存在。
- ・神経・筋疾患分野における NH0 研究ネットワークのリーダー病院として研究を統括。

肥 前 精 神 医 療 セ ン タ ー

557 床（重症心身障害 80 床、精神 477 床）

【病院特性】

医療観察法病棟（33 床）
精神科 3 次救急
小児思春期専門病棟
臨床研修指定病院（協力）
臨床研究部

【特記事項】

- ・ 県内最大の精神科医療機関
- ・ 精神科救急、精神科リハビリテーション、アルコール・薬物依存、認知症、神経症、精神科身体合併症、司法精神医学など現代の精神科医療に求められるほとんどの機能を有するわが国でも数少ない多機能（オールラウンド）型精神科医療機関
- ・ 小児・思春期病棟（40 床）、重症心身障害病棟（80 床）
- ・ テレビ会議システムを用いた機構内の多施設連携研修を実施（花巻、久里浜、小諸高原、東尾張、賀茂、菊池、琉球との連携）
- ・ 精神分野における NH0 研究ネットワークのリーダー病院として研究を統括。